



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社

コード番号 9790

URL <https://www.fukuicompu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役CEO

(氏名) 佐藤 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO/CHRO

(氏名) 橋本 彰

(TEL) 0776-53-9200

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	12,304	9.3	5,460	9.2	5,602	10.4	3,050	△10.7
2025年3月期第3四半期	11,262	9.6	5,002	21.7	5,076	21.4	3,417	21.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 3,318百万円(△2.3%) 2025年3月期第3四半期 3,397百万円(17.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	147.54	—
2025年3月期第3四半期	165.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	35,257	28,973	82.2
2025年3月期	33,044	27,102	82.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 28,973百万円 2025年3月期 27,102百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	73.00	73.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	16,600	12.8	7,366	21.0	7,551	21.6	4,310	2.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	20,700,000株	2025年3月期	20,700,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	24,813株	2025年3月期	24,813株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	20,675,187株	2025年3月期3Q	20,675,204株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結損益計算書関係) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループ（当社及び連結子会社）における当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高12,304百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益5,460百万円（前年同期比9.2%増）、経常利益5,602百万円（前年同期比10.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,050百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### (建築システム事業)

建築システム事業の売上高は6,029百万円（前年同期比17.3%増）、営業利益は2,455百万円（前年同期比25.6%増）となりました。当第3四半期連結累計期間は、住宅事業及び建材事業においては、主力商品の新バージョンリリース効果に加え、業務効率化を支援する新機能への期待や今後の制度改正への対応力が評価され、新規及び既存顧客によるライセンス増設が進展いたしました。また、BIM事業においては、BIM確認申請制度の変更を見据えた関心の高まりを背景に、新規及び既存顧客によるライセンス増設が進展いたしました。また、全事業において、既存顧客の利用範囲拡大により1社当たりのライセンス数が増加したことに加え、価格改定による単価改善効果が継続し、ストック型サービスの売上が堅調に推移いたしました。

その結果、前年同期比で増収増益となりました。

#### (測量土木システム事業)

測量土木システム事業の売上高は5,905百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は2,817百万円（前年同期比2.0%増）となりました。当第3四半期連結累計期間は、測量・土木事業ともに業界の3次元化が進展いたしました。高精度3次元地図データ整備に使用されるCADシステムの需要が拡大しており、その影響により地図作成業務向け測量製品の増設及び新規導入が進展いたしました。また、土木施工管理システムの製品売上は伸び悩みも、i-Construction及びBIM/CIMの普及が後押しとなり、3次元関連製品の需要は増加いたしました。なお、全事業において、契約件数の増加に加え、価格改定による単価改善効果が継続し、ストック型サービスの売上が堅調に推移いたしました。

その結果、前年同期比で増収増益となりました。

#### (ITソリューション事業)

ITソリューション事業の売上高は368百万円（前年同期比39.2%減）、営業利益は236百万円（前年同期比51.3%減）となりました。当第3四半期連結累計期間は、2025年7月に行われた参議院選挙の出口調査システムにかかわる売上を計上しておりますが、前年度は2024年10月に衆議院選挙にかかわる売上を計上しており、両選挙の規模差により前年同期比で減収減益となりました。

#### (投資事業)

当第3四半期連結累計期間における営業損失は、運営経費による2百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は35,257百万円となり、前連結会計年度末より2,213百万円増加しました。主な要因は、売上債権及び投資有価証券の増加によるものであります。

負債合計は6,283百万円となり、前連結会計年度末より341百万円増加しました。主な要因は、前受金の増加によるものであります。

純資産は28,973百万円となり、前連結会計年度末より1,871百万円増加しました。これに伴い、自己資本比率は82.2%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,172	19,896
受取手形	340	414
売掛金	1,145	1,395
商品及び製品	64	56
仕掛品	14	5
原材料及び貯蔵品	3	3
その他	336	528
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	23,077	22,299
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,787	1,746
土地	1,153	1,153
その他（純額）	284	232
有形固定資産合計	3,225	3,131
無形固定資産	227	227
投資その他の資産		
投資有価証券	4,698	5,433
繰延税金資産	524	399
その他	1,296	3,771
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	6,514	9,598
固定資産合計	9,967	12,957
資産合計	33,044	35,257

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	61	52
未払法人税等	1,106	775
前受金	2,683	3,106
賞与引当金	592	294
役員賞与引当金	3	2
その他	1,258	1,693
流動負債合計	5,705	5,924
固定負債		
繰延税金負債	236	359
固定負債合計	236	359
負債合計	5,942	6,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	1,500	1,500
利益剰余金	23,398	25,001
自己株式	△59	△59
株主資本合計	26,470	28,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	632	900
その他の包括利益累計額合計	632	900
純資産合計	27,102	28,973
負債純資産合計	33,044	35,257

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	11,262	12,304
売上原価	2,266	2,263
売上総利益	8,995	10,040
販売費及び一般管理費	3,992	4,579
営業利益	5,002	5,460
営業外収益		
受取利息	29	85
受取配当金	37	41
受取保険金	79	0
受取手数料	6	7
その他	3	5
営業外収益合計	156	141
営業外費用		
災害損失引当金繰入額	82	—
営業外費用合計	82	—
経常利益	5,076	5,602
特別利益		
投資有価証券売却益	—	161
特別利益合計	—	161
特別損失		
投資有価証券評価損	—	※ 830
特別損失合計	—	830
税金等調整前四半期純利益	5,076	4,933
法人税、住民税及び事業税	1,480	1,758
法人税等調整額	178	125
法人税等合計	1,658	1,883
四半期純利益	3,417	3,050
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,417	3,050

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,417	3,050
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	268
その他の包括利益合計	△20	268
四半期包括利益	3,397	3,318
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,397	3,318
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 投資有価証券評価損

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

投資有価証券評価損は、当社の連結子会社が保有する「投資有価証券」に区分される有価証券のうち実質価額が著しく低下したもののについて、減損処理を実施したものであります。

(セグメント情報等の注記)

#### I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I T ソリュー ション事業	投資事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,140	5,516	606	—	11,262	—	11,262
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,140	5,516	606	—	11,262	—	11,262
セグメント利益又は損 失(△)	1,955	2,762	486	△2	5,201	△198	5,002

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△198百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I T ソリュー ション事業	投資事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,029	5,905	368	—	12,304	—	12,304
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,029	5,905	368	—	12,304	—	12,304
セグメント利益又は損 失(△)	2,455	2,817	236	△2	5,507	△46	5,460

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△46百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	156百万円	263百万円

(重要な後発事象)

(重要な経営統合に関する合併契約)

当社は、2026年2月13日に、株式会社ダイテックホールディングとの合併契約及び統合契約を締結いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「福井コンピュータホールディングス株式会社と株式会社ダイテックホールディングの合併契約及び統合契約の締結並びに商号変更及び定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。